授業科目 セキュリティ技術

【担当教員名】	対象学年	3	対象学科	情報	
近藤 正紀	開講時期	後期	必修選択	選択	
AL TOK IL IVE	単位数	2	時間数	30	
【カリキュラケポリシーとの関連性】					

【【カリキュラムボリシーとの関連性】

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
0	0	0		0

【概要】

暗号化技術などコンピュータ・ネットワークシステムのセキュリティ(安全性)を実現するための概念・技術について、その概要を 学ぶ。また、個人情報保護、コンピュータウイルス対策など、コンピュータシステムの安全性と利便性について学習する。

【学習目標】

コンピューターシステムに対する脅威について理解する。

セキュリティの基本技術、特に暗号技術と認証技術について理解する。

回数	授業計画・学習の主題	SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	情報セキュリティの概念		
2	コンピュータウイルス		
3	ネットワークセキュリティ		
4	暗号技術(1)		
5	暗号技術(2)		
6	暗号技術(3)		
7	演習(1)		
8	暗号技術(4)		
9	認証技術(1)		
10	認証技術(2)		
11	認証技術(3)		
12	演習(2)		
13	演習(3)		
14	演習(4)		
15	演習(5)		
	【使用図書】 〈書名〉 〈著者名〉 〈発	テ新>	<発行年・価格 他>

【使用凶音】	<青石 >	<省有名>	< 発行所 >	く発行年・価格 他 /
教科書 (必ず購入する書籍)				
参考書				
その他の資料				

【評価方法】

【履修上の留意点】

試験

使用図書は未定であるが、講義時に参考図書を指定する。

出席状況

シラバスの各回の内容については変更になる可能性があるので、その場合は講義時

受講態度 に変更後のシラバスを配布する。